

メール転送サービス

注意事項

以下の点を十分にご理解いただいた上で、ご利用をお願いいたします。

- ・本サービスを利用することにより何らかの損害（メールの紛失など）を被られた場合でも、当組合は一切の責任を負いかねます。あらかじめ御了承下さい。
- ・システムトラブルや緊急の仕様変更のため、一切の予告なく本サービスの停止や設定内容の削除を行う可能性があります。設定内容は書き写すなどして別途保存して下さい。

概要

画面例

設定を行い「登録」ボタンを押して下さい。

転送元アドレス				
xxxxxxxx@bs.kkm.ne.jp				
転送番号	転送種別	検索文字列	転送先アドレス	転送後処理
01	Subject転送	xxxx	xxxx@xx.xx.xx.xx	残す
02	From転送	xxxx	xxxx@xx.xx.xx.xx	残さない
03	To転送	xxxx	xxxx@xx.xx.xx.xx	残さない
04	無条件転送		xxxx@xx.xx.xx.xx	残す
05				残す
登録 リセット				

概要及び各項目について

1. 概要

- ・01～05の「転送番号」順に検索し、合致した場合転送処理を行います。
- ・転送処理を行った場合、次行以降の検索は行いません。
- ・全ての条件に合致しなかった場合、転送元にメールを残します。

2. 転送種別について

Subject 転送	届いたメールの Subject(件名)に「検索文字列」が含まれる場合、「転送先アドレス」にメールを転送します。
From 転送	届いたメールの From(差し出し人)に「検索文字列」が含まれる場合、「転送先アドレス」にメールを転送します。
To 転送	届いたメールの To(宛先)に「検索文字列」が含まれる場合、「転送先アドレス」にメールを転送します。
無条件転送	無条件で「転送先アドレス」に転送します。

3. 検索文字列について

使用可能文字	半角英数文字。ただし以下の文字を除きます ¥ ^ \$ * + ! { } < > [] " ' , (カンマ)
--------	--

4. 転送先アドレスについて

使用可能文字	一般的な電子メールアドレスに準じます。
--------	---------------------

5. 転送後処理について

残す	転送処理後、転送元にメールを残します。
残さない	転送処理後、転送元にメールを残しません。

6. ボタン

登録	設定を登録します。
リセット	設定を最後に登録した状態に戻します。

設定例

■例 1

自宅メールアドレス : jitaku@bs.kkm.ne.jp

職場メールアドレス : office@kaisya.co.jp

携帯電話メールアドレス : keitai@docono.ne.jp

- 1.メールリングリスト (Subject:に「ml_name」を含む) を職場で読みたい。
- 2.友人からのメール (from:が friend@bs.kkm.ne.jp) を携帯で読みたい。
- 3.上記及びその他全てのメールを自宅で読みたい。

以上の場合、次のような設定になります。

転送元アドレス
jitaku@bs.kkm.ne.jp

転送番号	転送種別	検索文字列	転送先アドレス	転送後処理
01	Subject転送	ml_name	office@kaisya.co.jp	残す
02	From転送	friend@bs.kkm.ne.jp	keitai@docono.ne.jp	残す
03				残す
04				残す
05				残す

注意

- ・転送先アドレスは間違えないようご注意ください。
- ・転送先が携帯電話の場合、一般のパソコン等に比べてメール紛失の可能性が高いため、「転送後処理」は「残す」を推奨します。
- ・テストメールが可能な場合はテストメールを送信し、正常に転送されることをご確認下さい。

■例2

自宅メールアドレス：jitaku@bs.kkm.ne.jp

職場メールアドレス：office@kaisya.co.jp

- 1.すべてのメールを職場で読みたい。
- 2.自宅では読まないで、自宅のアドレスには残さない。

以上の場合、次のような設定になります。

転送元アドレス
jitaku@bs.kkm.ne.jp

転送番号	転送種別	検索文字列	転送先アドレス	転送後処理
01	無条件転送		office@kaisya.co.jp	残さない
02				残す
03				残す
04				残す
05				残す

注意

- ・転送先アドレスは間違えないようご注意ください。
- ・上記設定では転送元に一切メールが残りません。
- ・テストメールが可能な場合はテストメールを送信し、正常に転送されることをご確認下さい。

■例3 (解約後の転送設定)

Web-KKM を解約した場合、解約後2ヶ月間は転送設定が有効となります。
そのため、Web-KKM を解約後2ヶ月間は別プロバイダのメールアドレスなどにメール転送が行えます。

Web-KKM でのメールアドレス : xxxxxxxx@bs.kkm.ne.jp

新プロバイダでのメールアドレス : bbbb@xxxx.ne.jp

1.Web-KKM 解約後、別プロバイダのメールアドレスへ転送したい(2ヶ月間有効)。

以上の場合、次のような設定になります。

転送元アドレス xxxxxxx@bs.kkm.ne.jp				
転送 番号	転送種別	検索文字列	転送先アドレス	転送後処理
01	無条件転送 ▼		bbbb@xxxx.ne.jp	残さない ▼
02	▼			残す ▼
03	▼			残す ▼
04	▼			残す ▼
05	▼			残す ▼

注意

- ・転送先アドレスは間違えないようご注意ください。
- ・転送後処理は「残さない」にしてください。
- ・解約後は転送設定が変更できませんので、解約前に設定して下さい。
- ・有効期間は解約後2ヶ月間です。

■お問い合わせについて

メール転送サービスのお問い合わせは電子メールにてお願いいたします。

support@bs.kkm.ne.jp

回答には、お時間をいただく場合もございますのでご了承下さい。

転送が正常に行われない場合、まず転送サービスを介さずに直接メールを何通か送信し、すべて届くかどうかをご確認下さい。直接Eメールを送っても問題なく届くが、当サービスからのものだけが届かない場合は、「お客様コード」、「転送元及び転送先アドレス」、「転送設定内容」、「具体的な状況」を明記し、電子メールにてご相談下さい。